

令和6年度 第1回石薬師小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和6年5月27日（月）16:00～17:20

2 場所 石薬師小学校会議室

3 あいさつ等

- ・ 委員長，副委員長選出 委員長，校長挨拶 各自自己紹介

4 協議内容

(1) 学校運営協議会について

- ・ 運営協議会設置要領確認。

(2) 学校経営の改革方針について

- ・ 学校長より説明。委員により承認。
- ・ 昨年度の反省をいかし、数値目標を示した。
- ・ 今年度から市全体で非認知能力の育成に力をいれていく。本校も研修の中に位置づけ、学校全体で取り組んでいく。
 - 非認知能力の育成に今力を入れるのはなぜか。
 - 「学力」を支える見えにくい力ではあるが、自己肯定感を高めていく力である。子どもたちに今育みたい力である。
 - 非認知能力を高めるには、絵本の読み聞かせが効果的であると説明された。本校では、毎週水曜に読み聞かせを行っているが、このように実施している学校は市内で本校しかないと聞いている。
- ・ 学校評価に現れる本校が特に力をいれる部分はどこか。
 - 不登校を生まない学校づくり、ICT活用能力の向上、非認知能力の育成。

(3) 年間計画について

- ・ 年6回開催〈第2回 6/17（授業参観 代表委員会との話し合い） 第3回 8/26（教職員との懇談） 第4回 10/28（授業参観 学力） 第5回 1/20（給食試食会 授業参観 学校保健委員会） 第6回 2/17（学校評価）〉
- ・ 学校支援ボランティアの人的確保が課題。口コミやネットワーク等でボランティアを広げることが必要となってきた。支援していただくきっかけをつくるとよいのでは。
 - 保護者にボランティアを呼びかけることで、学校の様子もみてもらえてよいのでは。
 - 募集を紙媒体でするより、メール配信で行う方が保護者はよく目を通すことができる。
- ・ 青パトの活動が3年目となった。子どもたちには身近なものとなってきているが、保護者には活動が十分に伝わっていない。

(4) 卒業生の服装について

- ・ 校長より説明。異議なし。

(5) R6年度配当予算について

- ・ 昨年度より減額されている。
 - 児童数減少に伴い、ベルマークの仕事をしていた委員会がなくなった。保護者の生活様式も変わり、ベルマーク活動を継続させていくのに課題がある。代わりに黄色いレシート活動を促す呼びかけを回覧板や地域の頼りに掲載してはどうか。

(6) その他

- ・ 危機管理マニュアルについて説明。
- ・ 公民館のとなりに石薬師保育園が移転するための工事がある。工事に伴い車が渋滞している。地域として工事時間を9:00-16:30に要望した。
- ・ 放課後の運動場、及びその周辺での子どもたちの過ごし方が気になる。お菓子等を食べたあとのゴミをきちんと処理していなかったり、外のトイレを使わず、校舎に入ってトイレを使っていたり、自転車で危険な遊び方をしたりしている。放課後の過ごし方について声掛けが必要では。

5 教育支援課より

- ・ 来年度の大阪万博開催に伴い、バスの確保が難しい。早めの手配が望ましい。
- ・ 黄色いレシート活動等で活発な意見が出された。また、ベルマーク活動には、収益以外にも子どもたちに必要な活動もあるという意見も出された。5・6年の子どもたちに、学校のために自分たちには何ができるかということを考えさせる活動を取り入れることも一つの方法。